



ココロ
ほどくと
キモチ
つながる



Yoshie Kris

×

Futoshi Nakayama



サンクロレラ社内でおよそ1年前に始まったひとつのプロジェクトがある。Glue Crew (グルークルー)。多様性をテーマに障がい者との協働を模索していくためのプロジェクトだ。Glue はのり(接着剤)のことで、Crew は特定の目標に向けて一緒に働く人々という意味。社会にある多様性を大切に、そうした意識を社内に浸透させたり、さまざまな個性の人たちをつないでいく役割を担う集団という思いが込められている。自ら手を挙げた9人のメンバーで、2019年4月に発足した。このプロジェクトの特徴としては、まず障がいのある方々との垣根をなくすための活動を行っているスローレーベルとコラボしている点があげられる。スローレーベルとは2020年東京大会で開閉会式の総合クリエイティブディレクターである栗栖良依さんが代表を務めているNPO法人で、横浜を拠点に多様性と調和のある世界をアートやクリエイティブの力で実現するための活動を続けている。また、サンクロレラとして初の社外組織との協働プロジェクトであり、また活動内容やミッション自体を自ら模索するという前代未聞の試みということもあって、メンバーはさまざまな試行錯誤を繰り返してきたという。そして先日、栗栖良依さんはじめスローレーベルのスタッフ、障がいのある方々を本社にお招きし、有志社員が参加してソーシャルサーカスのメソッドを活用したワークショップを開催。同時に栗栖良依さんの講演も行われた。そこで今回はサンクロレラ代表の中山太と栗栖良依さんのクロストークを実施。この先進的で優しさに満ちたプロジェクトの意義を明らかにしていく。